

## 社 報



## 暖冬に思う

今年の冬は記録的な暖冬だそうです。本当に暖かい冬です。

以前から、地球温暖化が言われていますが、こう暖かいと、本当に温暖化が進行しているのだなあ、と感じます。型枠工事では、南洋木材をベニア板として多く使います。地球温暖化の要因として、型枠用合板も影響を与えているのではないかと心配になるこの頃です。

ですから、資源を大切に、環境の保全に少しでも貢献しなければとも思います。できることは、限られていても、環境を意識して、出来ることから始めましょう。

## 人の悪口を言ってはいけません

別に何があったわけでもありません。先日、ある人に会う機会がありまして、業界のいろんな話をしていました。

その時に、共通の知り合いの話題になって、「あいつは好き、あいつは嫌い……。」などと言う話が出たのです。世間話としては、よくある会話です。

しかし、それを聞き止めた、ある方に、叱られてしまいました。

人への批判は必ず自分に帰ってくるものである。むやみなところで、他人のことをとやかく言うものではないと諭されました。

まったく、もっともな話であります。やはり世情の中には、対立することもありますし、そうした中で、ついグチルこともあるわけですが、そうしたグチ・批判は相手の評価を下げるものではなく、本人の評価を下げるものであると、その方は言われていました。

他人の悪口ばかり言ってる人がいたとして、その人を信用できるか。悪口など、つい口が滑っただけで、言い続けているわけではないとしても、その瞬間・瞬間は悪口を言う自分がいてるわけですから、ちょっとだけとか、つい口が滑って、などの言い訳なども通用しないとされました。

悪口を言うより、本人に堂々意見を

言うことが大切であるとも言われました。悪口を言う相手が目下の者であれば、叱れば良いことであるし、目上で意見を言うことはばかれるようであれば、辛抱・我慢をせよと。周囲の人々はそういう姿を通して、人の価値を評価していくのだから、今は我慢でも将来は必ず評価されるとも言われました。

至言・名言であります。

人は自分自身の価値を上げていかねばなりません。

私達は仕事や私生活の上で、つい生活に追われて、自分自身の価値から目を離し、世情や他人の悪口を言ってしまいます。

そうした現実から、自分を取り戻すことが必要であると感じました。世の中にはいろいろな宗教がありますが、「教え」というものは、そう考えれば重要なものであると思います。

自分を律することは難しいことですが、人として生きて、その価値を上げることは素晴らしく大きな意義があると思知らされました。



当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## まず整理。要・不要を区別して、いつもすっきり仕事場所！

整理・整頓、現場では毎日言われる言葉です。どこの現場でもうるさく言われるということは、それだけ重要だからです。重要であるにもかかわらず、言われ続けるのは、それが中々まうかないからです。

そう、整理・整頓は難しいのです。

やろうと思えば、簡単にできるのに、でも、やらない。だから難しいと。簡単やからいつでもできる、あとからやっておこう、こうした気持ちのスキマから乱雑が始まります。

整理・整頓は実に難しい。

いつも気を配らねば実現できません。

## 休業災害ゼロを達成しよう

## 2007年 安全成績

現場災害 H19.1.1-H19.2.10	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
交通災害 H19.1.1-H19.2.10	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0